

## 第3章 調査分析

### 3-1. 幼稚園ナビ サイトオープンまでの取り組み

幼稚園ナビ サイトオープンまでに行った取り組みについて述べる。具体的には以下の3点を行った。

#### 1) 試作版の試験運用 (8-10月)

試作版として開発したサイトを試験運用した。プロジェクトチームのメンバーの関係者で操作してもらい、利用者側の使い勝手や要望などを収集し、開発ベンダーに伝えた。また設置者側の操作画面についても、幼稚園業界はITに慣れていない職員が多いため、出来るだけ直感的に分かるような画面に変更してもらうようにした。

#### 2) 幼稚園ナビ ちらしの作成と都道府県団体事務局への説明会実施

幼稚園ナビの特徴や内容を分かりやすく伝えるためにチラシ(図10)を作成し、後述する幼稚園ナビ導入セットに封入し、全国の幼稚園に配布した。また、利用者向けちらしに付いては都道府県団体事務局にデータを提供し、養成校に案内をしていただくよう周知を進めた。

#### ■ 設置者向けちらし

**幼稚園業務をトータルサポートする6大機能！**

幼稚園の皆様はすべての機能を**無料**で利用いただけます！  
サイトの利用方法については別資料で御連絡いたします。

- 1 イベント・求人情報を無料掲載！**  
いつでも自園の求人・イベント情報を簡単に登録できます！
- 2 求人情報の簡単登録機能！**  
大学毎に何度も作っていた煩わしい求人票作成が不要に！
- 3 職員の研修・免許管理機能搭載！**  
面倒な職員の研修履歴管理、免許期限管理が簡単に！
- 4 求人票PDFの自動作成機能**  
求人情報から求人票を自動作成できます。
- 5 ハローワーク求人と自動連携！**  
ハローワークで応募中の求人情報をサイトに自動掲載！
- 6 自園の魅力を学生に発信！**  
自園のお知らせ、PRが簡単にできイベント案内・バイト募集等が簡単に！

**詳しくはWebサイトをご覧ください**

幼稚園ナビへのアクセスはこちら  
<https://navi.youchien.com/>

お問い合わせ 幼稚園ナビ サポート事務局  
担当：岩崎 ☎ 093-647-7330  
✉ support@navi.youchien.com

■利用者向けちらし

**全国版 幼稚園ナビ**  
全日本私立幼稚園連合会

スマートフォン対応、アプリ  
会員登録すれば、いつでもどこでも簡単に幼稚園情報にアクセス！

幼稚園情報が満載  
幼稚園イベント、求人情報、お役立ち情報がたくさん掲載！

メルマガ、PUSH通知  
興味のある幼稚園のイベントをアプリやメールで受け取れる！

詳しくはWebサイトをご覧ください

<https://navi.youchien.com>

幼稚園ナビ 検索

幼稚園ナビ 全国版 アプリ  
Google Play へダウンロード  
App Store からダウンロード

幼稚園ナビとは？

幼稚園ナビは、全日本私立幼稚園連合会が開発を進めている教員免許取得者の人材確保を目的とした幼稚園に関する求人・イベント情報・お役立ち情報を掲載した幼稚園に特化した全国版総合情報ナビサイトです。幼稚園に関するイベントやお役立ち情報を通じて、学生にいち早く幼稚園に興味を持ってもらったり、転職希望者は求人応募が簡単にできるサイトです。

利用には会員登録が必要です（無料！）

STEP 1 QRコードを読み込んでアクセスします

STEP 2 会員登録ボタンを押します

STEP 3 携帯番号とメールアドレスを入力

STEP 4 届いたSMS内の4桁の番号を入力して完了

お問い合わせ 全日本私立幼稚園連合会

図 1 0 幼稚園ナビ紹介用ちらし

都道府県団体事務局への説明会については、9月末に東京で実施した。各都道府県団体事務局の実務担当者にお越しいただき、幼稚園ナビの概要説明、趣旨、サイトオープン前に都道府県下の加盟園に周知していただきたいことを一通り伝えた。幼稚園ナビのメインコンテンツは設置者に入力して頂く、求人・イベント情報であり、それがないとサイトをオープンしても利用者には魅力的なサイトにはならないため、短期間ではあったが10月の1ヶ月間を使って全国の加盟園に情報入力のお願いを周知した。

3) 幼稚園ナビ導入セット発送

幼稚園ナビの利用アカウントの連絡方法について、プロジェクトチームで議論した結果、幼稚園業界のITリテラシーに合わせた連絡方法として、費用はかかるが郵送で資料一式を送付する方法を取った。郵送した内容物を図11に示す。配布物としてはアカウント情報の資料はもちろんのこと、マニュアルCDを作成し、確認できるように。CDを見ない方もおられると思うので、最低限の使い方だけを記述した簡易マニュアルも封入した。



- 1) 送付状
- 2) 鏡文
- 3) 初期アカウント情報
- 4) 簡易マニュアル 8ページ
- 5) 幼稚園ナビちらし
- 6) マニュアルCD

図 1 1 幼稚園ナビ 導入セット

導入セットの配布にあたり、幼稚園ナビの導入を決めた都道府県に発送希望スケジュールを伺い、発送前に都道府県団体事務局から郵送物が届く旨を周知していただいた後、配布するようにした。10月上旬から中旬にかけて全国の加盟園 7,500 園程度のうち、約 5,000 園程度に配布した。3月末時点で未導入県 3 県を除いた約 7,000 園に郵送が完了している。

郵送で関係資料一式を送付したことで幼稚園ナビの利用について効果的に周知することができたが、予想以上に幼稚園に届いた資料を開封することなく捨てたり、紛失したりしている幼稚園が多く、再送だけでも 3 月時点で 600 件近くは対応している状況である。

### 3-2. 幼稚園ナビ サイトオープン後の取り組み

幼稚園ナビは 2017 年 11 月 1 日にサイトオープンを行った。10 月の 1 ヶ月間、全国の幼稚園の皆様へ幼稚園プロフィール・求人・イベント登録のお願いを行った結果、オープン時の状況としては、ログイン率が約 20%、求人数約 400、イベント数約 20 という数字であった。求人数については、ハローワークから自動掲載している求人を含めると約 2,000 件になる数値となった。図 12 に幼稚園ナビオープンから 4 か月 (3 月 13 日時点) の推移を示す。オープンしてから堅調に利用率は上がっているが、求職者 (利用者) の登録が 600 人程度の状況なのでこの数値を増やすために来年度は会員登録増施策 (合同就職説明会機能) を全国で運用したいと考えている。イベント数についてももっと登録しやすくするように機



能を変更予定である。

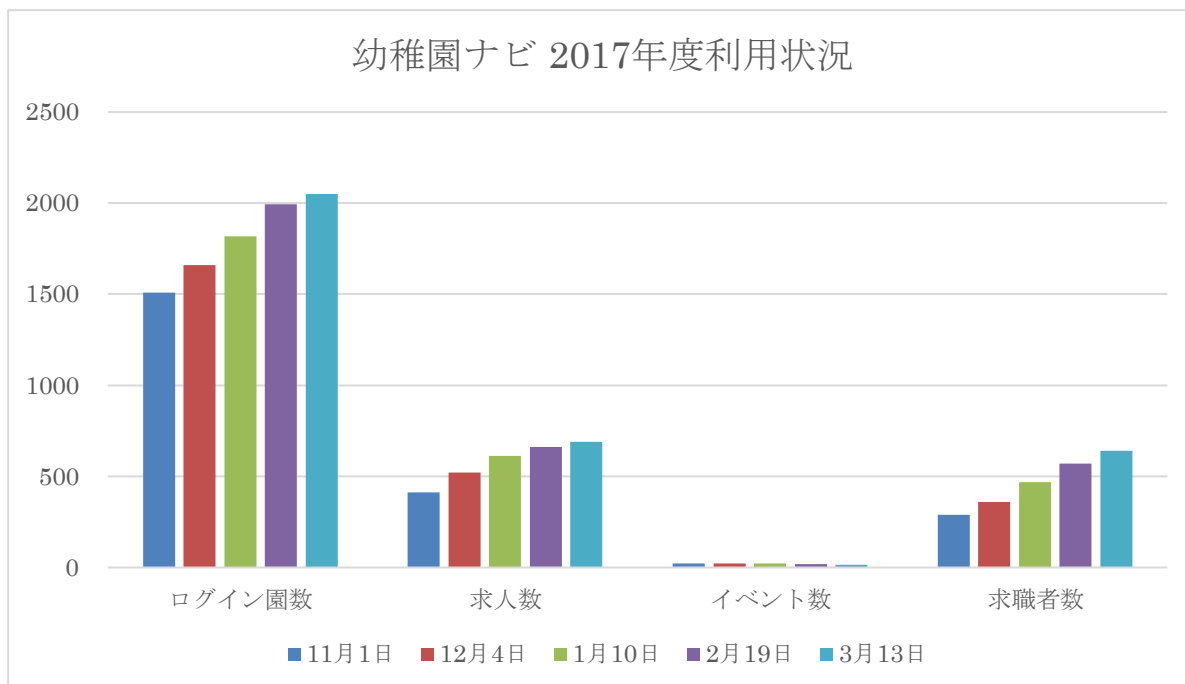


図 1 2 幼稚園ナビ 2017 年度利用状況

その他のオープン後の取り組みとしては、12月にプロジェクトチームでの状況把握の会議、2018年2月にもう一度全国の都道府県団体事務局の実務担当者の皆様に東京に来て頂き、9月の会議では伝えられなかった2018年度の幼稚園ナビロードマップの説明（図13）や養成校への案内資料、新卒求人受付に関する依頼事項などを説明した。

幼稚園ナビ 2018ロードマップ 目標：会員3,000名	
2-3月	養成校向け幼稚園ナビ説明会 (東京、神奈川)
3-5月	各都道府県団体事務局から養成校へ 説明依頼 (学生へ会員登録を依頼)
6-8月	サイト活性化施策 1) お役立ち情報に就職向けコンテンツ追加 2) 各種イベントの登録依頼 (実習、就職説明会、運動会等)
9-11月	2019新卒求人の情報登録依頼

図 1 3 幼稚園ナビ 2018 年ロードマップ

### 3-3. 2018年3月末時点の利用状況（設置者）

3月13日時点の設置者の各都道府県別の利用状況を以下図14に示す。

幼稚園ナビ 都道府県別入力状況 2018/3/13時点 ※背景グレーは未導入県です									
No.	都道府県名	園数	登録園数	登録率	掲載イベント数	掲載求人数	会員登録者数	イベント エントリー者数	求人応募者数
	<b>総数</b>	<b>7554</b>	<b>2051</b>	<b>31%</b>	<b>15</b>	<b>691</b>	<b>641</b>	<b>32</b>	<b>7</b>
1	北海道	454	55	12.10%	0	13	5	0	0
2	青森県	97	25	25.80%	0	6	2	0	0
3	岩手県	78	41	52.60%	0	6	3	0	0
4	宮城県	165	54	32.70%	0	11	9	0	0
5	秋田県	60	9	15.00%	0	1	2	0	0
6	山形県	82	17	20.70%	0	3	3	0	0
7	福島県	137	20	14.60%	0	6	3	0	0
8	茨城県	165	0	0.00%	0	0	2	0	0
9	栃木県	166	20	10.80%	1	6	4	0	0
10	群馬県	122	57	46.70%	0	10	6	0	0
11	埼玉県	525	171	32.60%	1	66	23	0	1
12	千葉県	345	1	0.30%	1	0	16	0	0
13	東京都	794	209	26.30%	2	103	57	0	0
14	神奈川県	579	127	21.90%	0	46	36	0	0
15	新潟県	107	42	39.30%	2	6	4	1	0
16	富山県	51	18	35.30%	0	6	2	0	0
17	石川県	63	19	30.20%	0	9	6	0	0
18	福井県	32	19	59.40%	4	15	9	0	0
19	山梨県	60	22	36.70%	0	3	3	0	0
20	長野県	99	20	20.20%	0	3	7	0	0
21	岐阜県	98	51	52.00%	0	14	10	0	1
22	静岡県	235	0	0.00%	0	0	5	0	0
23	愛知県	417	56	13.40%	0	13	12	0	0
24	三重県	60	23	38.30%	1	8	5	1	0
25	滋賀県	18	0	0.00%	0	0	1	0	0
26	京都府	151	60	39.70%	0	18	15	0	0
27	大阪府	415	185	44.60%	0	66	37	0	1
28	兵庫県	229	86	37.60%	0	17	20	1	1
29	奈良県	43	20	46.50%	0	1	1	0	0
30	和歌山県	37	4	10.80%	0	3	1	0	0
31	鳥取県	27	7	25.90%	0	0	1	0	0
32	島根県	9	3	33.30%	0	0	0	0	0
33	岡山県	33	23	69.70%	0	3	13	0	0
34	広島県	206	45	21.80%	0	20	8	0	1
35	山口県	123	11	8.90%	0	5	2	0	0
36	徳島県	10	5	50.00%	0	4	0	0	0
37	香川県	36	27	75.00%	0	10	4	0	0
38	愛媛県	93	39	41.90%	3	18	5	0	0
39	高知県	28	6	21.40%	0	4	2	0	0
40	福岡県	410	195	47.60%	0	87	260	29	2
41	佐賀県	86	14	16.30%	0	3	6	0	0
42	長崎県	118	52	44.10%	0	11	3	0	0
43	熊本県	109	38	34.90%	0	20	9	0	0
44	大分県	63	14	22.20%	0	1	0	0	0
45	宮崎県	109	81	74.30%	0	17	2	0	0
46	鹿児島県	145	52	35.90%	0	22	14	0	0
47	沖縄県	25	8	32.00%	0	5	1	0	0

図14 幼稚園ナビ都道府県別利用状況

図14から利用の進んでいる県と進んでいない県がかなりはっきり分かれていることが見て取れる。導入が進んでいない県については開発ベンダーと協議しながら個別説明会の実施等も進めていきたい。また、未導入県が4県(3月末では3県)あるので引き続き導入へのお願いを進める。

今後のさらなる利用率アップ対策としては、先行導入を行った福岡県が利用率が高く、養成校への周知も進んでいるため、福岡県の取り組みを参考にして、各都道府県団体事務局への幼稚園ナビの利用促進を図っていきたいと考えている。

### 3-4. 2018年3月末時点の幼稚園ナビ利用状況(利用者側)

幼稚園ナビのアクセス解析結果を以下図15に示す。

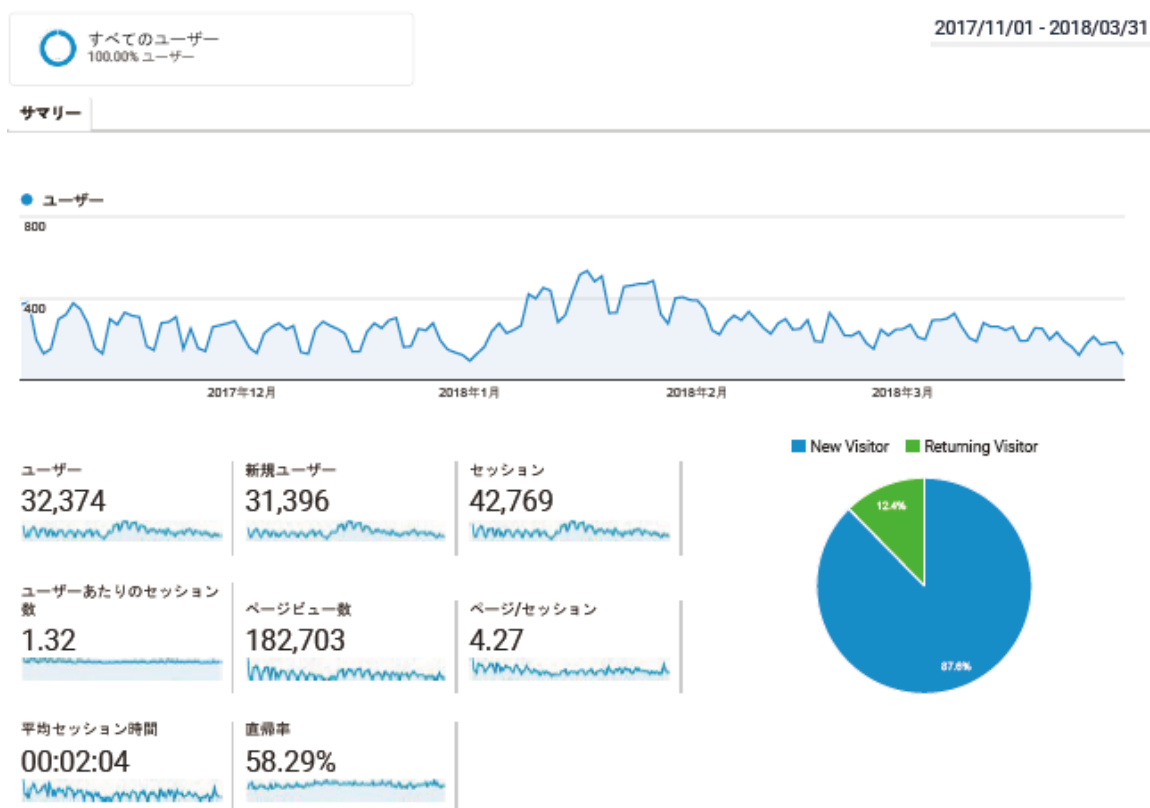


図15 幼稚園ナビの利用状況(利用者側)

図15の内容を端的にまとめると、サイトオープンから4ヶ月間で幼稚園ナビに約3万人の方が訪れて、1ユーザーあたり1回の訪問で4ページ程度の閲覧、約2分間の滞在時間という結果が得られた。来訪者で言えば単純計算で1日約150人が訪問するようなサイトにはなっており、コンテンツがもっと増えていけば、利用者(学生)が集まり、定期的に見たいと思う魅力的なサイトになっていくことは間違いないので、利用者を増やすためにいろいろな施策を打っていきたいと考えている。

## 第4章 調査結果から（次年度への課題）

今回の調査を終えて、幼稚園ナビという幼稚園業界に特化した総合情報サイト（アプリ）を立ち上げることが出来たことは確実に今後の幼稚園業界の人材確保問題の解消に一石を投じることができた感じている。しかし、システムの開発に半年以上かかったため、2017年のサイト運営期間は4ヶ月間ではあったが、オープン後に幼稚園ナビサポート事務局に問い合わせいただいた幼稚園の皆様の幼稚園ナビに対する期待の高さをひしひしと感じる期間であった。来年度が幼稚園ナビにとって勝負の年になるので、以下に示す現状の問題点を解決するために、以下に示すような具体的対策を講じていきたい。

### 幼稚園ナビの問題点

- 利用者（学生）の少なさ **600人**
- 設置者の登録率の低さ **25%**
- 養成校の認知の低さ 利用校 **30校**

### 問題点に対する対策

1. **利用者の会員登録が増えなかった**  
＜対策＞ 養成校への周知と利用促進  
学生への周知を図る
2. **設置者の登録率が上がらなかった**  
＜対策＞ 設置者が幼稚園ナビをもっと自園のPRに  
利用したいと思う機能を追加  
(乳幼児イベント受付、入園資料請求)
3. **職員の研修履歴、免許管理機能の活用が進まなかった**  
＜対策＞ 職員が自ら使いたくなるような魅力的な  
機能を追加（俯瞰図、免許更新講習管理）

図16 幼稚園ナビの問題点（課題）と対策案

最後に幼稚園ナビの将来展望を述べたいと思う。今後数年を掛けて、図 17 に示すように「幼稚園ナビを業界インフラへ」をキャッチコピーに掲げて、幼稚園ナビという名のとおり、幼稚園業界を目指す人の指南役となるサービスを目指すこと。そして、幼稚園業界になくはないサービスにしていきたいと考えている。その実現のために引き続き調査研究・改善を続けていきたいと考えている。



図 17 幼稚園ナビの将来像